

# オカノ（株）の環境行動計画

## ■ 取組方針

### 環境基本理念

オカノ株式会社は、地域とのふれあいを大切に安全・安心を心がけ土木、建築を主とする建設業を行っています。事業活動を行っていく上で環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業として重要課題であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えるよう取り組んでいきます。

私たち社員一丸となって、環境への負荷をできるだけ縮減するよう以下の取組みを推進します。

### 環境行動指針

- ① 事業活動における省エネルギー及び省資源に努めます
- ② 廃棄物の発生抑制及びリサイクルの推進に努めます
- ③ 資源の有効利用に努めます
- ④ 再生品利用を推進します
- ⑤ 地域活動に積極的に参加します

この方針にそって、社員1人1人が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。また、地域での環境保全活動に積極的に参加できるように、社内に周知、制度を整備します。

平成22年 1月25日

オカノ株式会社

代表取締役 岡野 隆盛

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、20年を基準として22年までに3%（20kg-CO <sub>2</sub> /百万円）削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する</li> <li>② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する</li> <li>③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る</li> <li>④ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する</li> <li>⑤ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく</li> <li>⑥ 省電力装置の導入及び使用を討する</li> </ul> <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑦ アイドリングストップ及びふんわりドライブの徹底する</li> <li>⑧ 車両の点検・整備を定期的に行う</li> </ul>

目標一2	産業廃棄物の排出量（売上高当たり）を、20年を基準として22年までに1%（0.035トン/百万円）削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 産業廃棄物管理票の徹底を管理する</li> <li>② 産業廃棄物は決められた場所に分別する</li> <li>③ 資源の有効利用に勤める</li> </ul>

目標一3	一般廃棄物については、廃棄物排出量の削減と適正管理に努める
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ごみの分別を徹底し、決められたごみ箱に出す（可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙など紙類、プラスチックなど）</li> <li>② シュレッダーの使用は機密書類に限定する</li> <li>③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する</li> <li>④ 資源の有効利用に勤める</li> <li>⑤ 詰め替え製品、簡易包装の製品を優先する</li> </ul>

目標ー4	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、20年を基準として22年までに3%(0.013kg/百万円)削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する</li> <li>② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める</li> <li>③ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する</li> </ul>

目標ー5	地域社会に必要とされる企業になるため貢献活動を推進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域行事に進んで参加する</li> <li>② 周辺道路を清掃する</li> <li>③ リサイクル製品使用をアピールする</li> </ul>

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全社員が「具体的な取組」を実行します。